

令和3年度 小牧市農政推進協議会 議事録

- 1 開催日時 令和4年2月9日(水)
午後2時55分から午後3時15分まで
- 2 開催場所 J A尾張中央本店3階 中会議室
- 3 出席者 委員(6名)
稲垣 武磨(尾張中央農業協同組合代表理事専務)
堀尾 咲子(小牧市農業委員会委員)
川橋 宗之(小牧市農業委員会委員)
亀谷 一夫(小牧市農業委員会委員)
安井 隆治(愛知県農業共済組合尾張支所長)
西川 幸広(愛知県尾張農林水産事務所農業改良普及課課長補佐)
※宮崎 幸司(愛知県尾張農林水産事務所農業普及課長)代理

事務局(3名)
宮下 美則(小牧市地域活性化営業部農政課長)
白木 孝治(小牧市地域活性化営業部農政課農業振興係長)
中原 萌(小牧市地域活性化営業部農政課農業振興係主事)
- 4 欠席者 小林 直浩(小牧市地域活性化営業部長)
熊澤 大(小牧市農業委員会委員)
- 5 配布資料 ・次 第
・議 題
- 6 傍聴者 なし
- 7 議 題 (1) 令和3年度事業報告について
(2) 令和4年度事業計画(案)について

8 議事録

【事務局】

ただいまから、令和3年度小牧市農政推進協議会を開会いたします。
まず、会長の稲垣様よりご挨拶をいただきます。

【会長】

改めましてこんにちは。小牧市地域農業再生協議会に引き続き、よろしくお願いたします。新型コロナウイルスの感染者や濃厚接触者が増加しております。皆様もお気を付けください。今日は小牧市の農政に関する事業報告並びに次年度の事業計画について、慎重に審議していただきますようお願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。それでは、議題に移ります。

小牧市農政推進協議会条例第5条第2項により、会長が会務を総理する旨が定められていますので、会長に議事進行をお願いします。

【議長（会長）】

規定に従い、議長をつとめさせていただきます。

まず、本日の出席状況について、委員8名中、出席者6名であり、過半数の委員にご出席いただいておりますので、本会は成立いたします。

議題に先立ち、議事録署名者を指名させていただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

【委員】

異議なし。

【議長（会長）】

異議なしと認め、議事録署名者は、川橋宗之委員、堀尾咲子委員のお二人を指名いたします。

それでは、議題に入ります。議題「(1) 令和3年度事業報告について」事務局より説明を求めます。

【事務局】

議題(1) 令和3年度事業報告についてご説明いたします。

議題1 ページをご覧ください。

ア 令和3年度需要に応じた米生産の推進については、米の需要量に関する目安は、米の生産数量目標(目安) 1, 499t、配分基準単収10aあたり509kg、作付目標面積(目安) 295ha、主食用水稻作付面積349haといたしました。

経営所得安定対策等加入状況について、交付申請者11名です。

米生産調整事業を実施した農業者に対し、農業協同組合が助成に要した経費を補助する田管理補助事業については、871,433円を交付しました。

イ 人・農地プラン関係については、昨年度策定しました実質化した人・農地プランについて、今年度認定しました認定新規就農者を中心経営体として位置付けるため、意見聴取を行い、意見を反映させた人・農地プランを検討会に諮る予定をしております。次ページになります。

ウ 農業体験事業については、野菜栽培の講座・実習によって市民の園芸知識や技能を高め、新規就農者の育成を図るため、農業体験講座を開催しました。今年度は26名の参加があり、開催期間は通年コースとして4月から3月、JA尾張中央小牧東部営農生活センター及びセンター近辺に位置する圃場を会場として行いました。

エ 農業経営基盤強化促進対策事業については、新規就農・6次産業化講演会を地域担い手育成総合支援協議会との共催で開催する予定でしたが、昨年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催しませんでした。その代わりに、新規就農者向けリーフレットを農政課窓口にて配布する予定です。

利子補給補助事業として、農業近代化資金利子補給補助金を前期6件、後期5件分交付しました。

農業人材力強化総合支援事業補助金は、認定新規就農者向けの補助金であります。今年度は3名の方を対象に補助金を交付する予定です。

オ 鳥獣等関係対策事業については、農政課が事務局となり、鳥獣等による農作物等の被害を防止するための対策を検討する鳥獣被害防止対策協議会を今月開催する予定としております。

市東部地区内において毎年多くの報告が挙がりますイノシシ被害の対策については、捕獲檻15基、くくりわな50個にて今年度は令和3年12月末現在で捕獲処理実績34頭となっております。

次ページになります。

ヌートリア・アライグマ等関係として、農作物への被害対策のため捕獲用檻の貸出を実施しました。令和3年12月末現在の貸出件数は54件、駆除実績はヌートリア8匹、アライグマ4匹、ハクビシン10匹であります。

ジャンボタニシ駆除関係として、シルバー人材センターに委託し、市西部地区を中心に、6月から8月にかけて水路内の卵落としと成虫の捕殺を実施しました。

スズメバチ等巣駆除補助金として、市民がスズメバチ等の巣駆除に要した費用について、令和3年12月末現在、105件の補助を実施しました。

カ 農業団体等支援事業については、小牧市農業祭実行委員会が主催する農業祭に係る経費に対し、補助を行いました。今年度「いきいきこまき」は例年のような市民会館に生活、環境、消防のイベントと合同で開催する形態はとらなかったため、品評会、即売会に係る経費の補助となりました。

キ 市民菜園事業については、藤島地区に設置しております市民菜園を市民へ貸し出

しました。

次ページになります。

ク 遊休農地活用事業については、池之内地内において市民農園として整備した市民菜園について、市民への貸出を実施しました。

ケ 農業農村多面的機能支払事業については、大草、野口、大山、林地区の4団体における、農地の持つ多面的機能の適切な管理・維持活動を支援しました。

コ (仮称) 農業公園整備事業については、令和6年10月一部供用開始予定に向け、必要な事務を進めました。

議題(1)の説明は以上です。

【議長(会長)】

ありがとうございました。ご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いします。

【川橋委員】

イノシシ対策について、電気柵を3段設置していても被害があります。どのように対策したらよいのでしょうか。

【事務局】

すでに電気柵を3段設置しているということですね。

【川橋委員】

そうです。イノシシに畦を壊されてしまいました。稲刈り後であったため、稲に被害はなかったのですが。

【事務局】

被害報告をもとに、猟友会と連携してイノシシの捕獲を行っています。くくり罠の設置場所を工夫したり、猟友会の方へ見回りをお願いしたりしていますが、対処療法的になっており、追いついていない部分があります。これからも猟友会と連携してイノシシの駆除を行っていきますので、ご理解いただきたいと思います。

【会長】

新たな施設ができることにより、イノシシの動きが変わり、被害が拡大するかもしれません。

また、豚熱の経口ワクチンの散布を行うと聞いています。

【事務局】

今年度は3回実施すると聞いています。

【川橋委員】

小牧市に養豚場はありますか。

【事務局】

1か所あります。イノシシ被害がある場所から距離があるため、豚熱への心配は低いのではないかと思います。

今後も猟友会と連携し、より効果的な檻や罠の設置を行っていきます。

【議長（会長）】

他にご意見、ご質問はありますか。

【堀尾委員】

ジャンボタニシの駆除について、6月から8月にかけて行ったとのことですが、何回くらい行ったのでしょうか。

【事務局】

3回実施しています。日数は場所によってそれぞれです。

【会 長】

ジャンボタニシ駆除の費用はどのくらいですか。

【事務局】

費用はシルバー人材センターに委託しており、100万円くらいです。手作業で行っています。

【議長（会長）】

他にご意見、ご質問はありますか。

【委 員】

発言なし

【議長（会長）】

ご発言ないので、議題（1）について、承認される方は挙手願います。

【委 員】

全員挙手

【議長（会長）】

ありがとうございます。議題（１）については、承認されました。

続いて、（２）令和４年度事業計画（案）について、事務局より説明を求めます。

【事務局】

議題（２）令和４年度事業計画（案）についてご説明いたします。

議題５ページをご覧ください。

ア 令和４年度需要に応じた米生産の推進について、米の需要量に関する目安は、米の生産数量目標（目安）１，４９９ｔ、配分基準単収１０ａあたり５０９kg、作付目標面積（目安）２９５haであり、令和３年度と同数です。本市の対象水田面積は４４１ha、配分率は６６．８％です。田管理補助事業につきましては、引き続き補助を実施する予定です。

イ 農業体験事業について、開催期間は通年コースとして４月から２月、講座回数は年３０回を予定しております。会場はＪＡ尾張中央小牧東部営農生活センター及びセンター近辺の圃場で実施します。

ウ 農業経営基盤強化促進対策事業については、学生、定年後世代など就農へ関心のある一般市民を対象に、新規就農者の心得、行政による支援制度などを学ぶことができる新規就農・６次産業化講演会を開催します。

利子補給補助事業として、農業近代化資金利子補給補助金は５件分の補助を実施する予定です。

農業人材力強化総合支援事業補助金として、新規に補助を希望する農業者から相談を受け付け、必要な補助を行う予定です。

エ 鳥獣等関係対策事業については、鳥獣被害防止対策協議会を中心に策定された「鳥獣被害防止計画」に基づき事務を進めていきます。

また、スズメバチ等巣駆除補助事業、ヌートリア・アライグマ捕獲用檻の貸出、ジャンボタニシ駆除委託等を実施します。

次ページになります。

オ 農業団体等支援事業について、「いきいきこまき」合同開催の「農業祭」や農業祭実行委員会が開催する農産物品評会などに対して補助を実施します。いきいきこまきの開催日は、令和４年１１月１９日から２０日、小牧市市民会館・公民館で開催します。

カ 市民菜園事業について、藤島市民菜園の貸出を実施します。

キ 遊休農地活用事業について、池之内市民菜園の貸出を実施します。

ク 農業農村多面的機能支払事業について、対象地域内４団体の多面的機能の適切な管理・維持活動を支援します。

ケ （仮称）農業公園管理事業について、令和６年１０月一部供用開始を目指し、引き続き事業を進めていきます。

議題（２）の説明は以上です。

【議長（会長）】

ご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いします。

【委員】

発言なし

【議長（会長）】

ご発言ないようですので、議題（２）について、承認される方は挙手願います。

【委員】

全員挙手

【議長（会長）】

ありがとうございます。議題（２）については、承認されました。

これで、本日の議題は全て終了いたしました。進行を事務局にお返しします。

【事務局】

会長、ありがとうございました。その他につきまして、事務局からの連絡事項はございません。せっかくの機会ですので、全体を通して、ご意見、ご質問がございましたらご発言をお願いします。

【会長】

農業公園は令和４年度に実施設計ですか。

【事務局】

そうです。

【会長】

今のところ計画通り進んでいますか。

【事務局】

令和６年１０月一部供用開始に向けて特に変更はありません。

【会長】

中身について、基本設計から変更はありませんか。果樹の植え付けが多かった印象があります。

【事務局】

基本的には基本設計通りです。皆様のご協力のもと、進めてまいりたいと思います。

ご発言がなければ、これをもちまして、令和3年度小牧市農政推進協議会を閉会いたします。お疲れ様でした。

上記協議の経過、要領及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し議事録署名者は、次に署名する。

令和 年 月 日

議 長

議事録署名者

議事録署名者